



ハケ岳中央農業実践大学校

ニュースレター

2023年5月号 No.5

薫風の候、貴校ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。本校体験学習をご利用いただき心より御礼申し上げます。

いよいよ、本年度の体験学習が始まりました。早くも、晴天も雨天も経験いたしました。どのような天候でも、万全を期して、皆様のお越しをお待ちしております。

5月のニュースレターをお届けいたしますので、ご活用ください。

森づくりワークショップ

本年度より、森づくりWSを体験された学校には、ワークショップの最後に植樹をおこなっていただいております。学校名、植樹日をプレートに記入していただき、植樹した木の横に立てます。体験学習の良い記念になればと考えております。



ハケ岳中央農業実践大学校



Poultry Farming

養鶏ワークショップ

新しい鶏を飼い始めました。月齢6か月の鶏です。昨年まで飼っていた鶏に比べて非常に若い鶏で、卵を産み始めたばかりです。ボリスブラウンという赤褐色の卵を産む鶏と、アローカナという青みがかかった卵を産む鶏の2種類、各10羽を飼うことになりました。

アローカナの卵は「幸せ卵」といい、本校の直売所でも売っています。体験学習では、鶏の世話をさせていただくのみならず、卵の中の観察もします。また、経済動物の話もします。

やさしいワークショップ

5月の体験学習で収穫体験ができるようにと二十日大根の種を蒔きました。しかし、連休中にやっと芽が出た状況で実まで育ちそうにありません。五月初旬に来られる学校には収穫体験をしていただくことは難しいかもしれません。早く成長することを祈っています。

その他、フルーツほうずき、リーフレタスの種も撒き、こちらは順調に芽が出てきています。苗を植える体験をしていただければ幸いです。

看板について

体験学習の案内板が設置後5年経ち、風雨にさらされ文字が見え難くなってきておりました。そこで皆様を迎えるに当たり、新たに製作しました。見え易くなった看板に沿って体験事務所までお越しください。指導員一同、より良い体験ができるよう準備を進めております。また、開校式の看板も新しくなっております。集合写真を撮る際にご使用ください。